

議案第 114 号

令和 5 年度宝塚市一般会計補正予算（第 6 号）

資料 13 宝塚ハーフマラソン大会実施事業補助金について、委託料等の経費節減の具体的な内容と金額

1 経費節減した具体的な内容

- (1) 広告費のかかる新聞広告掲載を取りやめ、市のホームページや、スポーツ振興課公式 SNS アカウントによる情報発信、市内スポーツジムほか民間事業者による大会 PR に協力いただき PR 活動の充実を図りました。
(広告費約 48 万円節減)
- (2) ゴール後のランナーへの炊き出し（豚汁）提供を取りやめました。
(消耗品費約 45 万円節減)
- (3) ファミリー3 km親子参加者への参加賞Tシャツの配布枚数を見直しました。
(消耗品費約 15 万円節減)

2 収入確保策について

- (1) 協賛金等については、令和元年度大会実績では、3,630 千円でしたが、改めて事業所、企業などに呼びかけ、11 月 21 日地点で約 2,930 千円のご協賛を得ています。
- (2) 市企画政策課と連携し、企業版ふるさと納税として 500,000 円、クラウドファンディングにより 1,090,200 円のご寄附をいただきました。これらは、12 月補正予算額、7,740 千円の一部財源となっています
- (3) 公益財団法人ユーハイム体育・スポーツ振興会に 100,000 円の助成金を申請し収入の確保を図りました。

3 その他

- (1) 民間ランニングイベント会社による、大会 PR チラシ、ポスターや、大会 T シャツのデザイン制作の無償協力を得て、参加意欲の向上につなげました。
- (2) 民間のスポーツバイク製造メーカーからスポーツバイクの無償提供を受け、大会当日抽選で授与することとし、事業の魅力向上につなげました。
- (3) 市内の民間スポーツジムの無償協力を得て、試走会（ランニング教室）を実施していただき、参加意欲につなげました。

【参考】 宝塚ハーフマラソン大会収支（計画）状況表

単位：円

時点\内容	事業歳入	事業歳出	収支
令和元年度 実績 (うち協賛金等)	24,123,669 (3,630,000)	23,795,262	328,407
令和5年度 計画時点 (うち協賛金等)	26,125,000 (4,525,000)	26,125,000	0
12月補正編成時点見込み (うち協賛金等※1)	16,541,500 (3,311,000)	24,281,189	△7,739,689
11月21日時点見込み (うち協賛金等※1)	18,031,900 (2,930,000)	24,803,245	△6,771,345

※1「うち協賛金等」には、企業版ふるさと納税とクラウドファンディングによる寄附金 1,590,200 円分は含まれていません。